




世界の文化創造拠点
ARITAプロジェクト

令和8年度 多言語ガイド研修 受講者募集

～一緒に有田の魅力を引き出す伝え手になりませんか？～

世界から有田を訪れる外国人旅行者と地域をつなぐ架け橋となり、有田の歴史や文化、陶磁器に込められた物語を深く伝えながら、「この人だからこそ案内してほしい」と選ばれるガイド人材を目指しませんか？

本研修では、座学や実地研修、外国人ゲストを招いた実践プログラムを通じて、旅行者に寄り添うホスピタリティと有田の文化を伝える力を学びます。

将来的には、有田での多言語ガイドやコンシェルジュ(観光案内)として活躍いただくことを想定しています。

目指すガイド像

①職人とゲストをつなぐ橋渡し役となる
②有田の文化やものづくりを支える人々の魅力を引き出し、ゲストに伝わる言葉へ置き換えて伝える
③それぞれの経験や人脈、得意分野を生かした「指名されるガイド」

こんな方を大募集

①有田の魅力を海外ゲストに伝えたい方
②学ぶ意欲がある方
③双方向のコミュニケーションを大切にできる方

資格不要・ガイド未経験OK、
相手の話を聴き、対話しながら伝えたい方へ。

研修のポイント

有田の歴史・文化と陶磁器文化を学ぶ座学、
現場での研修を経て、実践研修やフィードバックまでを一連の流れで実施

研修参加費

無料

申し込みは左記の二次元コードを
読み込みサイトへお進みください。

✓全日程研修参加が可能な方
✓日本語・英語でのコミュニケーションが取れる方

定員　15名程度
締切：令和８年11月20日(金) 15時まで

応募方法：二次元コードから申し込みフォームへアクセスのうえ、応募
※応募者多数の場合は申し込みフォームの記載内容により選考
令和８年11月27日(金)を目途に、応募者全員にメールで詳細を通知

以下の語学力を有する方推奨

■英語力：高校卒業レベル以上の英語力をお持ちの方
（目安：TOEIC　550点以上/英検２級以上）
■日本語力（日本語以外の言語を母語とする方のみ）：日本語能力試験N2以上、あるいはそれに準ずるレベルの日本語力をお持ちの方
※資格、スコアの保持、および証明書提出は必須ではありません。

【主催】佐賀県・有田町

【事務局】多言語ガイド育成事業事務局
【問い合わせ先】arita_guideikusei@jtb.com

研修カリキュラム



※研修場所及び内容については変更になる場合がございます。
※各回とも、開始時刻の15分前までにご集合くださいますようお願いいたします。

	研修タイトル	日時・場所	講師紹介・運営	研修内容
01	基礎知識・ コミュニケーション 研修	12月14日(月) 9:30-17:30 9:30-12:00 九州陶磁文化館 13:30-17:30 嬉野市内 九州陶磁文化館に 戻り解散	旅館大村屋 代表取締役　北川 健太氏 佐賀県立九州陶磁文化館 館長　鈴田 由紀夫氏 インナーホスピタリティ コンサルタント 代表　鳥谷 憲樹氏 株式会社羅針盤	<午前> ・オリエンテーション 目指す人物像・本事業の展望 ・座学研修 基礎的な有田の歴史・文化 ・実地研修 九州陶磁文化館 館内の見学 <午後> ・実地研修 「暮らし観光まちあるき」体験 ・座学研修 コミュニケーション研修 接遇、 ガイドとしての基礎的な知識
02	実地研修 フィールドワーク	12月21日(月) 10:00-17:00 有田町内	佐賀県立九州陶磁文化館 館長　鈴田 由紀夫氏 一般社団法人へうげる 代表理事　深江 亮平氏 株式会社 羅針盤	・座学研修 海外の方に対する有田の魅力的な伝え方 ・実地研修 実際に現地を歩き、ガイドの解説を 聞きながら学ぶフィールドワーク ・ワークショップ 実地研修の振り返り
03	受講生同士の ロールプレイ	1月15日(金) 9:00-17:30 有田町内	株式会社 羅針盤	・実地研修 実際に現地を歩き、受講生同士による ガイディングのロールプレイを実施 ・ワークショップ 実地研修の振り返り
04	モニターツアー 兼ガイド実践研修	1月22日(金) 9:00-17:30 有田町内	株式会社 羅針盤	・在日外国人をゲストに招いた モニターツアー兼ガイド実践研修 ※受講生の中から3名ほど代表し、 実践いただきます。 ※代表者以外の受講生はゲスト役として 見学いただきます。
05	研修全体の 振り返り	1月28日(木) 10:00-13:00 九州陶磁文化館	株式会社 羅針盤	・研修全体の振り返り ・磨き上げの整理 ・今後の活動に向けた意見交換

お申し込みは
左記の二次元コードを読み込み
サイトへお進みください。

主催：佐賀県・有田町

問い合わせ先：多言語ガイド育成事業事務局
arita_guideikusei@jtb.com

